

東北日日新聞

本報創刊二十二年 郵政特准掛號認爲新聞紙類 社址 盛岡市本町一丁目 電話 二二二二 印刷所 盛岡市本町一丁目 電話 二二二二

平町は常磐炭田を背景にして、労働者王國を出現してゐた。かつての労働者王國は、過去の夢となつた。現政府の生れると共に、國家個人の經濟的方面が一ツの陰影を帯びるに至つた。これは悲しむべきことである。

民政黨の十大政策も、明るい國民生活の出現も、あまり當てにならない状態である。進んでゐる時代、ぐんぐん延長して行く文明、黙々と膨脹する國力の何れも相容れないといふことは、全國の勤勞階級の受難時代である。惨たんなる實状を直前にみても知れやう。

石城郡が、各炭礦の所在地である關係上、全國から流れ寄る労働者を完全に消化して居つた。然るにこの不恰に打たれた結果として、小炭礦の經營困難からの倒壊、縮少によつて生じた幾百かの失業者を生ずるに到つた。

この救済する能はざるの失業者が五百を算するであらうことは事實である。その上、流れ来る労働者をも消化どころか、仕末

に窮するのみであり、職業紹介所の如きも事務的にカードを整理するのみで、實際の仕事はしてゐないと同然の有様である。

最近、平町の其方面の係長が、平市内の寺院堂宇にゴロ寝する浮浪者を深夜に調査したる所が下町のみに十三名あつたと憂色を包んで語つてゐたが、全町の寺院堂宇を假り寝の宿とするもの一夜に三十名位はあらう。

常磐といふ労働者王國にこの有様は、決して良い意味を物語る現象ではないであらうし、世相を無心に訴へる事實でもあるのであるまいか。

都會から溢れてくる失業者の群れが、地方に侵入して行くと、地方の良俗が亂され、治安が保たれない結果となる。この悲惨なる時代相が刻々と社會國家に浸透して行く時、國家の根幹を動搖させるやうにならう。思想的にも日本は多難である秋、食ひない階級の増加は決定的にその終局に於て悪化する。

國家に執つて由々敷き重大性を帯びる社會問題が政黨によつて解決されないうと決定したと、同じ結果を曝露したことは、日本の政黨は行詰つてゐるからである。

民政黨はこの問題に無爲無策無能であり、政友會は白紙である。

内務省の統計を基準としての机上論議では、一名の失業者を救済することが出来ないであらう。

常磐各炭礦の經營難脱出策は 從業員整理が賃銀値下か 各方面から注目さる

常磐地方各炭礦が經營難の縣助川町に會合して善後策脱出策として今年度も二割を講じてゐるが假りに五大の出送炭減を断行する事は炭礦の全從業員を二万人と既報したが出送炭減は當然見なし出送制限による犠牲從業員を或る程度までの整理を各礦平均して五分出す至をなすか乃至は賃銀の値を下げれば實に千人の失業者下げをはかるか何れか一つがたとへちく次ではあるといふであらうし、世相を無心に訴へる事實でもあるのであるまいか。

平町における從來の魚市場情を述べ市場設置の許可方から脱退せる石城鮮魚商組を陳情したが縣としては同合の取引所設置許可申請に町現況に鑑み新市場を許可しては縣も慎重許可に可するも支障ないを認めて審議中だが二十五日前からかくては既許可のも

叫議高橋龜松氏並に鮮魚商の對立し眞の市場の機能組合幹部九名が出縣野上商が發揮出来なくなるので工課長に對してしばし事の點につき考究してゐる

平町に於ける從來の魚市場情を述べ市場設置の許可方から脱退せる石城鮮魚商組を陳情したが縣としては同合の取引所設置許可申請に町現況に鑑み新市場を許可しては縣も慎重許可に可するも支障ないを認めて審議中だが二十五日前からかくては既許可のも

石城郡下の 家屋賃貸調査員數 及び各町村別の有權者數

町村(委員)	(選擧有)	(權者數)
平	一五	一、四五一
湯本	一二	六五〇
小名	九	九二九
江名	九	五三三
内郷	一五	九三九
飯野	六	四三一
夏井	六	三〇七
計	一五九	一〇七五〇

小名濱の漁船 暗礁に乗り上げ大破

運轉手が居眠りしたため 乗組員は辛じて救助さる 二十四日午後八時頃石城郡引きあげたが幸ひ一名の怪小名濱町古港野崎ナヲ所有我人もなかつたが損害は約漁船九三〇馬力船長小野四子園であると

平町家調選舉 有資格者數

四月一日現在で 四百五十一名 救済を求めたので新山町員十五名で有資格者は四月一日現在で四百五十一名あり組員及び漁夫八十餘名が一日現在で四百五十一名あり

松ヶ岡の ツ、ジ満開

今明日は一番見頃 櫻の後をうけた松ヶ岡公園 氣に促されて漸く盛り的美観を呈して居る今明日の日

合格者氏名

石城郡より九名 過般茨城縣水戸市の赤十字次城支社樓上に於て行はれた看護婦試験合格者中本郡よりの合格者は左記九名であつた

入山炭礦の 坑内慘事

落盤で二名壓死 石城郡湯本町寶海入山炭礦(四四)及び後山夫柴原ふみ(二二)の兩名は昨二十五日午後一時ころ新第四坑に於て作業中高さ一丈餘の所から落盤無慘の壓死を遂げた

諸曲觀世流 わさ師來平

二十九日まで滞在 今同諸曲觀世流わさ師の泰斗野島氏の愛弟子である鳥越氏は二十五日來平觀世流普及のため平署前小川喜代四方に於て二十九日まで滞在一般教授をなすと

所得稅調查員會

明六年度の所得稅調查委員會は来る三月一日より二十日間平稅務所樓上に於て開かれるが本年度の調査の結果は所得額二百四十萬四千九百十五圓所得者一千二百八十八圓營業收益總額百二十八萬一千五百九圓取益者一百四十四圓營業收益總額三萬五千三百四十三圓資本利子總額三萬二千五百圓利子取益者三百二十五圓利子取益者二百二十五圓であるが本年は底知れぬ不況のため營業收益稅及び所得稅は一割以上の減を見るものと思はれると

体温 寒暖計 電話四〇番

三十六佳選 人氣投票發表

本紙創刊一週年記念石城郡人氣投票三十六佳選は各方面からの多大なる御援助によつて盛況裡に終了しその後投票用紙を整理中の所廿四日午後一時本紙編輯局に於て係員と共に横山社長殿査の結果各部天地人三名宛三十六佳選の榮譽を擔つた氏名を決定したので本日夕刊第二面に掲載發表することにした
尚活版の投票、締切後の到着等は無効としたことを附記して關係者方面に對し本社は最高の敬意と謝意を表するものである
當選者諸君へは數日中に當選書を送達する

天	二九二九票	山崎與三郎
地	二八六五票	安島重三郎
人	二七三七票	田久彌七
宗	三三八五	菩提院 桐原英純
教	三三三九	九品寺 遠藤心光
理	二四九五	良善寺 柳田悅巖
料	三九七三	谷口 樓
術	一三三〇	大子 眞亭
家	一六九八	大子 眞亭
家	二五二七	彫刻 本多朝忠
家	二六七六	童話 川崎小鳥
家	二四七九	洋畫 加藤正保
政	四八四九	政治家 鈴木辰三郎
政	二五六五	政治家 小野晋平
政	二四九八	政治家 佐々木龍若
商	四〇八九	商店 釜屋商店

運	三二五九	大谷時計店
運	三〇四三	マルカ書房
教	三四五九	卓球 山田勇太郎
教	二九三七	乗馬 加藤丈夫
教	二七九四	野球 織田安次郎
育	三九七三	藤田女學校長 藤田榮助
育	三七七五	平産婆看護婦學校長 清野キヨ
育	二九八四	石城産婆看護婦學校長 鷹崎千代
請	四九六三	佐々木健一郎
請	三四六九	猪狩菊三郎
請	二九九八	前澤文太郎
造	四五六九	小錦和泉屋酒造本店
造	三八七五	三國一渡邊貞三
造	二七六五	由良之助永山和平
業	五二二五	諸橋守次
業	四三六五	關内正一
業	四〇六五	江口忠一
師	五二三八	木村耕淳
師	四八六九	上田耕司
師	三四七六	大和田郡
上	以	以上

喫茶の店
パーラークララ
洋菓子店
前平藤遠
店ンバ
番六四七話電

毎度有難う
お茶菓子にはドーゾ
染野のお團子を召上り下さい
平町新田町三益隣り
名代だんご 染野餅菓子店
電話(呼出)三〇四

時計の病氣は大谷へ
如何なる病氣も直る……
優良なる器械で安く
殊に學生諸君には元價で提供す
平三 大谷時計病院
電話十九番

高久病院
電話五二三番
内科、小兒科 醫學士 高久 忠
外科、花柳病科 新瀉醫學士 赤羽 清
耳鼻咽喉科 藥劑士 佐竹 菊雄
レントゲン科

一手販賣店 山野邊藥局
一、藥事衛生の相談は弊局へ
一、仁丹體溫計フエバー體溫計特約店

別府温泉より生れた
神經痛の靈藥
溫泉エキス 壹圓
定價 五拾錢
平驛前

貸切自動車の御用命は
昭和タクシーへ
只今高級車クラハムペーチ新型セ
タンが入車致しました是非御試乗
下さい
平驛前

淋病と消渴に
濟淋
と云ふ最新藥の服用をお勧め
致します 胃腸を害さず
きつめの良き事すでに服藥者
の言によりか明です
四日分金壹圓 八日分金壹圓
製藥發賣元 水野藥局
平町一丁目